

資料提供日： 令和5年2月1日		
担当課	和歌山県NPOサポートセンター	県民活動団体室
担当	森下	谷
電話	073-435-5424	073-441-2053

多様な主体との交流事業

「郷土の食文化が危うい！食文化は地域資源 その可能性を考える」 シンポジウムを開催！ ～ 参加者募集 ～

和歌山県NPOサポートセンターでは、多様な主体との連携や協働の促進を目的に、交流の場の提供や機会づくりに取り組んでいます。

今回は「食文化」をテーマに、和歌山県内の食の現場で活躍されている方々と交流を図ります。

- 日時 令和5年2月26日(日) 13:30～16:30 (開場 13:00)
- 場所 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 9階 会議室C(オンライン参加(ZOOM)も可能)
- 内容
 - 基調講演(13:30～14:30)
「滋賀の食事文化の発掘・発信に取り組み30年」
講師：堀越 昌子氏 (滋賀の食事文化研究会 元代表)
 - ディスカッション(14:45～16:30)
「紀州和歌山から語る郷土食文化の危機と取り組み」
【パネラー】
 - ・竹田 愛子氏(熊野川産品加工組合代表)
 - ・小川 さだ氏(龍神はーと代表)
 - ・植野 礼智氏(有田箕島漁業協同組合浜のうたせ販売部 部長)
 - ・学生のみなさん(和歌山信愛女子短期大学 生活文化学科食物栄養専攻)
【助言役】
堀越 昌子氏

【進行】
鈴木 裕範氏(和歌山大学南紀熊野サテライト客員教授)
- 定員 会場参加20名 オンライン参加20名
- 参加費 無料
- 締切 令和5年2月25日(土)
- 申込 電話、メール、FAX、QRコードより申し込み
- 主催 和歌山県NPOサポートセンター

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、開催方法を変更・中止する場合があります。

【申込み・問合せ先】

和歌山県NPOサポートセンター

和歌山市手平2-1-2 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛 9階

TEL 073-435-5424 FAX 073-435-5425

Mail info@wakayama-npo.jp

シンポジウム

郷土の食文化が危うい！ 食文化は地域資源 その可能性を考える

【日時】 令和5年2月26日(日)

開 場：13時00分
基調講演：13時30分～14時30分
ディスカッション：14時45分～16時30分

【会場】 和歌山ビッグ愛9階会議室C

【開催方法】 本会場・ZOOM オンラインによるハイブリッド開催
【定 員】 会場：20名 オンライン20名



【基調講演】 「滋賀の食事文化の発掘・発信に
取り組み30年」 滋賀の食事文化研究会 元代表
堀越 昌子さん
講師

【ディスカッション】 紀州和歌山から語る郷土食文化の危機と取り組み

パネラー

竹田 愛子さん

「熊野の郷土料理
サンマずしとなれずし」
熊野川産品加工組合代表



植野 礼智さん

「漁業と文化の活性化」
有田箕島漁業協同組合
浜のうたせ 販売部 部長

小川 さださん

「食がつなく人と地域」
田辺市 / 龍神は一と代表



学生のみなさん

「郷土の食文化 若い世代は？」
和歌山信愛女子短期大学
(生活文化学科食物栄養専攻)

助言役

基調講演 講師

堀越 昌子さん

進行

和歌山大学南紀熊野
サテライト客員教授

鈴木 裕範さん



■お申込みはメール (info@wakayama-npo.jp) またはこちらのQRコードからお願いします。
メールでのお申込みの方は、以下の項目を明記の上お申し込みください。

- ①件名：2/26 シンポジウム
- ②参加者氏名
- ③団体名 (ございましたら)
- ④電話番号
- ⑤メールアドレス (PCからのメールを受信できるもの)
- ⑥会場参加かオンライン参加を明記してください。*会場参加の定員の関係でオンライン参加をお願いする場合があります

【主催】 和歌山県 NPO サポートセンター

TEL 073-435-5424 (月曜日・祝祭日は休館日 火曜日～土曜日 9時～20時50分 日曜日 9時～17時30分)

